

子どもたちも先生たちも楽しい保育
～楽しい中に学びがある～



好奇心・思考力



驚き・発見

楽しさを共有



新聞紙を破ったり、その音を楽しんだり、丸めたり、散りばめたり…保育者が子どもと一緒に楽しんでおり、子どもも保育者も笑顔や笑い声で、あふれていました。子どもと一緒に心を通わすことはこの時期に大切なことです。楽しいし、興味や関心があるからこそ、夢中になって繰り返し遊びます。引き続き、子どもと対話しながら楽しさを共有したり、気持ちを汲んだり、子どもが何を感じて学んでいるか、子どもの心の中をのぞいていながら、心の根っこの部分を育てていけたらと思います。

意欲



集中力



興味・関心

